

第一編 令和元年度の市町村税決算の概況

1. 市町村歳入と市町村税収入

(1) 市町村税収入額の推移

市町村税の収入額は、平成21年度から24年度にかけて4年連続で減少していたが、25年度から増加に転じ、令和元年度も引き続き、個人所得の増加や固定資産税の税収増などにより、前年度と比較し、167億円(1.6%)の増収となった。

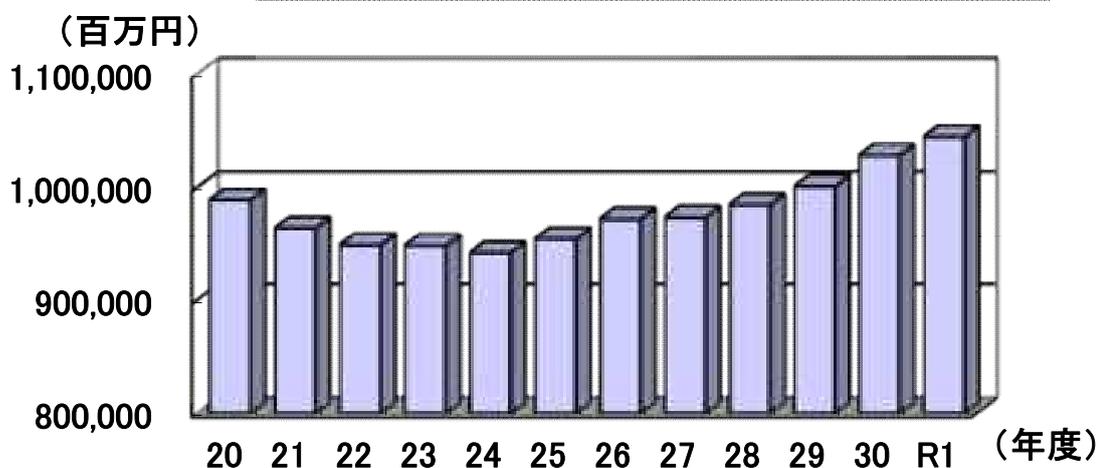
1-1-1表 市町村税収入額の推移

(単位:百万円、%)

年度	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	
千葉県	税収入額A	989,214	964,083	948,868	948,024	941,685	954,299	972,463	973,860	984,981	1,001,081	1,028,310	1,045,102
	歳入総額B	1,828,931	1,977,991	2,001,840	2,059,363	2,095,085	2,102,914	2,183,171	2,245,506	2,249,484	2,291,030	2,293,505	2,397,584
	A/B (%)	54.1	48.7	47.4	46.0	44.9	45.4	44.5	43.4	43.8	43.7	44.8	43.6
全国	税収入額A	19,546,461	18,674,113	18,384,012	18,435,978	18,344,018	18,565,095	18,991,451	18,955,969	19,140,743	19,361,567	20,131,306	20,507,890
	歳入総額B	50,213,527	53,554,717	53,854,025	54,776,346	56,145,351	57,028,520	58,130,539	58,728,682	58,400,728	59,826,779	59,890,876	61,405,088
	A/B (%)	38.9	34.9	34.1	33.7	32.7	32.6	32.7	32.3	32.8	32.4	33.6	33.4

※全国の数値は「令和2年度地方税に関する参考係数資料(総務省)」より抜粋。

1-1-1図 市町村税収入額の推移(千葉県)



(2) 歳入総額に占める市町村税収入額の割合

県内全市町村の令和元年度の歳入総額(2兆3,975億円)は前年度と比較して1040億円(4.5%)上昇し、市町村税収入額(1兆451億円)も前年度と比較して1.6%増加している。また、歳入総額に占める市町村税収入額の割合は前年度より1.2ポイント減少し、43.6%となった。

なお、令和元年度の全国の歳入総額に占める市町村税の割合は、33.4%となり、対前年比で0.2ポイント減少した。

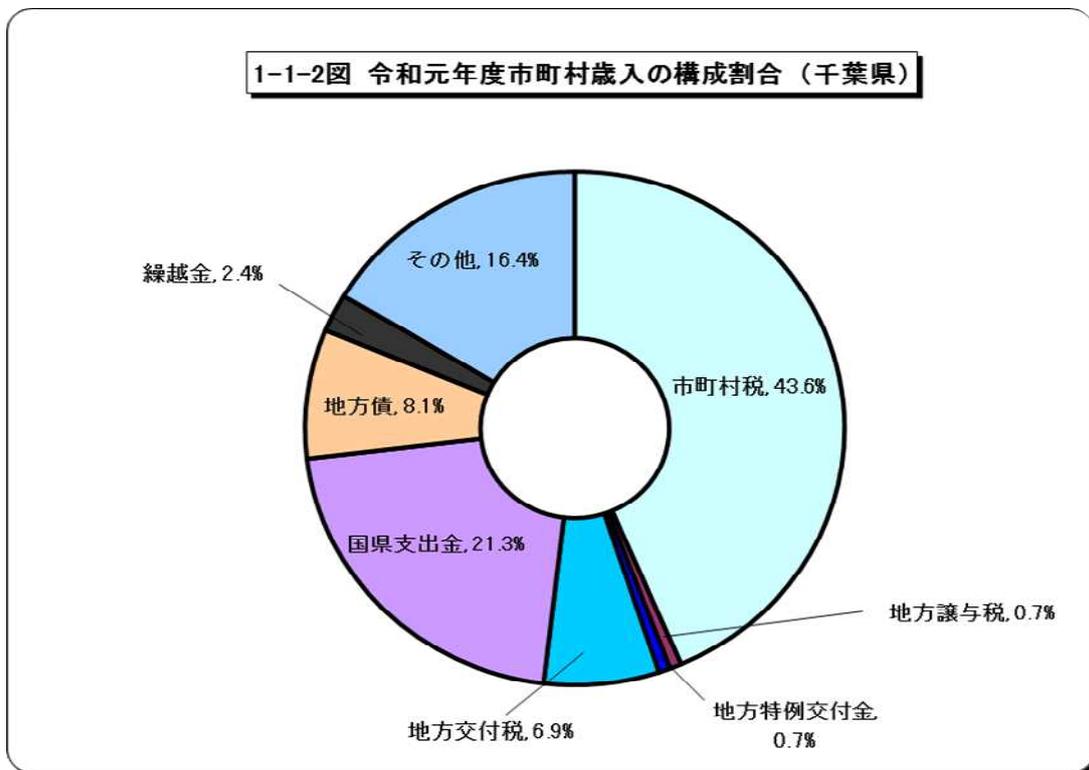
1-1-2表 市町村歳入の構成割合

(単位:百万円, %, ポイント)

年度	27年度		28年度		29年度		30年度		令和元年度			
	金額	構成割合	金額	構成割合	金額	構成割合	金額	構成割合(A)	金額	構成割合(B)	増減(B)-(A)	
歳入内訳												
千葉県	市町村税	973,860	43.4	984,981	43.8	1,001,081	43.7	1,028,310	44.8	1,045,102	43.6	△ 1.2
	地方譲与税	17,180	0.8	16,929	0.8	16,921	0.7	17,038	0.7	17,243	0.7	△ 0.0
	地方特例交付金	3,897	0.2	4,067	0.2	4,560	0.2	5,296	0.2	15,964	0.7	0.4
	地方交付税	171,569	7.6	159,235	7.1	155,566	6.8	150,954	6.6	164,410	6.9	0.3
	国県支出金	451,275	20.1	445,498	19.8	463,278	20.2	466,524	20.3	509,982	21.3	0.9
	地方債	195,663	8.7	187,657	8.3	179,135	7.8	175,317	7.6	193,593	8.1	0.4
	繰越金	65,793	2.9	84,075	3.7	64,950	2.8	61,505	2.7	57,228	2.4	△ 0.3
	その他	366,269	16.3	367,043	16.3	405,539	17.7	388,560	16.9	394,062	16.4	△ 0.5
	歳入合計	2,245,506	100.0	2,249,484	100.0	2,291,030	100.0	2,293,505	100.0	2,397,584	100.0	
	全国	市町村税	18,955,969	32.3	19,140,743	32.8	19,361,567	32.4	20,131,306	33.6	20,507,890	33.4
歳入合計		58,728,682	100.0	58,400,728	100.0	59,826,779	100.0	59,890,876	100.0	61,405,088	100.0	

(注) 1 市町村税(全国)には、東京都が徴収した市町村税相当額は含まない。

2 構成割合の計は端数処理の関係で必ずしも一致しない。



次に税収割合を市町村別にみると1-1-3、4表のとおりである。これによれば、市部が高く(市平均44.3%)、町村部が低く(町村平均26.4%)になっている。

また、税収割合の高い団体は、東葛飾、葛南、千葉、印旛、君津地域にある、人口の多い団体や大企業、工場等の立地する団体が多く、団体間で格差が生じている。

1-1-3表 税収割合の高い団体, 低い団体

	30年度(%)				元年度(%)			
税収割合の高い団体	市	川	市	58.0	印	西	市	56.8
	袖	ヶ	浦	56.8	浦	安	市	55.3
	市	原	市	54.4	袖	ヶ	浦	53.4
	印	西	市	54.3	成	田	市	53.1
	柏		市	52.9	成	川	市	52.9
	成	田	市	52.7	柏		市	51.5
	君	津	市	51.7	君	津	市	48.8
	八	千	代	51.2	八	千	代	48.4
	佐	倉	市	51.1	市	原	市	48.3
	富	津	市	49.9	船	橋	市	48.0
税収割合の低い団体	南	房	総	15.7	鋸	南	町	14.7
	鋸	南	町	17.2	南	房	総	14.8
	睦	沢	町	17.6	睦	沢	町	15.1
	い	す	み	21.0	勝	浦	市	19.6
	九	十	九	21.1	長	南	町	21.1
	大	多	喜	21.6	い	す	み	21.5
	勝	浦	市	22.8	大	多	喜	21.7
	御	宿	町	23.6	大	東	庄	22.2
	旭		市	23.7	旭		市	22.2
	長	南	町	23.8	御	宿	町	22.9
市計			45.6				44.3	
町村計			27.7				26.4	
県計			44.8				43.6	

1-1-4表 令和元年度税収入割合

(単位:千円, %)

市町村名	区分	令和元年度			前年度 割合 (D)	増減 C-D
		歳入総額 (A)	税収総額 (B)	B/A (C)		
1	千葉市	463,262,977	202,584,133	43.7	45.0	△ 1.3
2	銚子市	24,474,169	8,141,992	33.3	35.1	△ 1.8
3	市川市	160,876,215	85,151,497	52.9	58.0	△ 5.1
4	船橋市	212,013,166	101,737,438	48.0	48.4	△ 0.4
5	館山市	24,086,831	5,797,183	24.1	31.8	△ 7.7
6	木更津市	48,150,570	20,360,782	42.3	44.4	△ 2.1
7	松戸市	156,340,824	70,496,002	45.1	45.5	△ 0.4
8	野田市	51,205,273	23,013,461	44.9	46.4	△ 1.5
9	茂原市	33,985,813	12,675,408	37.3	44.0	△ 6.7
10	成田市	64,760,897	34,355,051	53.1	52.7	0.4
11	佐倉市	51,882,717	24,809,200	47.8	51.1	△ 3.3
12	東金市	20,929,774	7,673,965	36.7	33.4	3.3
13	旭市	34,611,753	7,687,826	22.2	23.7	△ 1.5
14	習志野市	65,813,362	28,704,729	43.6	46.8	△ 3.2
15	柏市	133,330,317	68,620,452	51.5	52.9	△ 1.4
16	勝浦市	10,886,378	2,132,773	19.6	22.8	△ 3.2
17	市原市	103,671,960	50,065,253	48.3	54.4	△ 6.1
18	流山市	62,539,855	29,151,859	46.6	47.5	△ 0.9
19	八千代市	61,318,718	29,678,221	48.4	51.2	△ 2.8
20	我孫子市	38,668,029	17,255,295	44.6	44.5	0.1
21	鴨川市	17,135,440	4,362,109	25.5	27.1	△ 1.6
22	鎌ヶ谷市	35,859,666	13,774,377	38.4	38.4	0.0
23	君津市	35,736,738	17,426,734	48.8	51.7	△ 2.9
24	富津市	20,551,382	8,762,176	42.6	49.9	△ 7.3
25	浦安市	77,060,024	42,635,867	55.3	43.6	11.7
26	四街道市	28,151,729	11,530,072	41.0	41.7	△ 0.7
27	袖ヶ浦市	26,053,183	13,909,253	53.4	56.8	△ 3.4
28	八街市	23,168,096	7,559,531	32.6	33.5	△ 0.9
29	印西市	36,523,287	20,755,211	56.8	54.3	2.5
30	白井市	20,742,200	9,281,979	44.7	42.2	2.5
31	富里市	16,751,700	6,637,833	39.6	42.3	△ 2.7
32	南房総市	26,665,113	3,954,823	14.8	15.7	△ 0.9
33	匝瑳市	16,733,140	3,950,354	23.6	26.7	△ 3.1
34	香取市	34,006,187	9,045,125	26.6	24.3	2.3
35	山武市	24,291,064	5,774,879	23.8	26.3	△ 2.5
36	いすみ市	17,770,444	3,819,606	21.5	21.0	0.5
37	大網白里市	16,543,247	5,115,081	30.9	31.3	△ 0.4

(単位:千円, %)

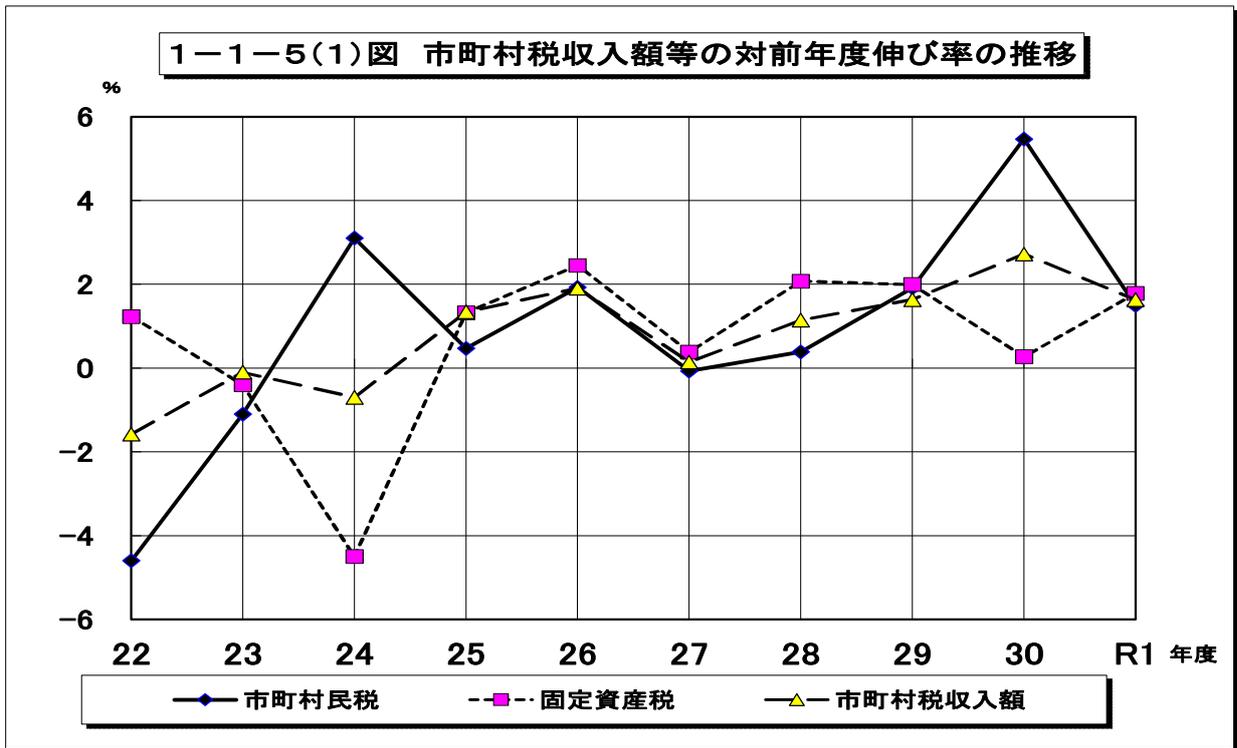
市町村名	区分	令和元年度			前年度 割合 (D)	増減 C-D
		歳入総額 (A)	税収総額 (B)	B/A (C)		
38	酒々井町	7,196,018	3,016,944	41.9	43.7	△ 1.8
39	栄町	7,415,403	2,296,336	31.0	30.3	0.7
40	神崎町	2,918,379	731,020	25.0	26.7	△ 1.7
41	多古町	7,097,063	2,158,904	30.4	28.9	1.5
42	東庄町	6,759,600	1,496,920	22.2	24.7	△ 2.5
43	九十九里町	6,542,077	1,516,837	23.2	21.1	2.1
44	芝山町	5,757,778	2,537,000	44.1	47.0	△ 2.9
45	横芝光町	11,064,187	2,579,614	23.3	23.9	△ 0.6
46	一宮町	5,183,730	1,472,701	28.4	29.6	△ 1.2
47	睦沢町	4,859,785	735,664	15.1	17.5	△ 2.4
48	長生村	6,724,823	1,682,712	25.0	27.0	△ 2.0
49	白子町	5,158,011	1,313,301	25.5	26.6	△ 1.1
50	長柄町	4,847,822	1,284,002	26.5	34.5	△ 8.0
51	長南町	5,160,802	1,087,272	21.1	23.8	△ 2.7
52	大多喜町	5,342,179	1,160,861	21.7	21.6	0.1
53	御宿町	3,902,152	893,382	22.9	23.6	△ 0.7
54	鋸南町	5,102,393	751,376	14.7	17.2	△ 2.5
	市計	2,296,552,238	1,018,387,530	44.3	44.4	△ 0.1
	町村計	101,032,202	26,714,846	26.4	28.1	△ 1.7
	県計	2,397,584,440	1,045,102,376	43.6	43.7	△ 0.1

(3) 税目別市町村税収入額の状況

税目別の収入額及び税込総額の前年度に対する伸び率は、1-1-5表及び1-1-5(1)～(3)図に示すとおりである。また、税込総額及び市町村民税と固定資産税の対前年度伸び率の推移は1-1-6表のとおりである。税込総額の伸び率は、この2つの税目の動向に大きく左右される。

ア 令和元年度の特徴

収入額の伸び率に関しては、市町村民税が+1.5%、固定資産税が+1.8%になり、税込総額(国民健康保険税を除く)の伸び率は+1.6%となった。収入額は前年度より167億円増の1兆451億円となった。

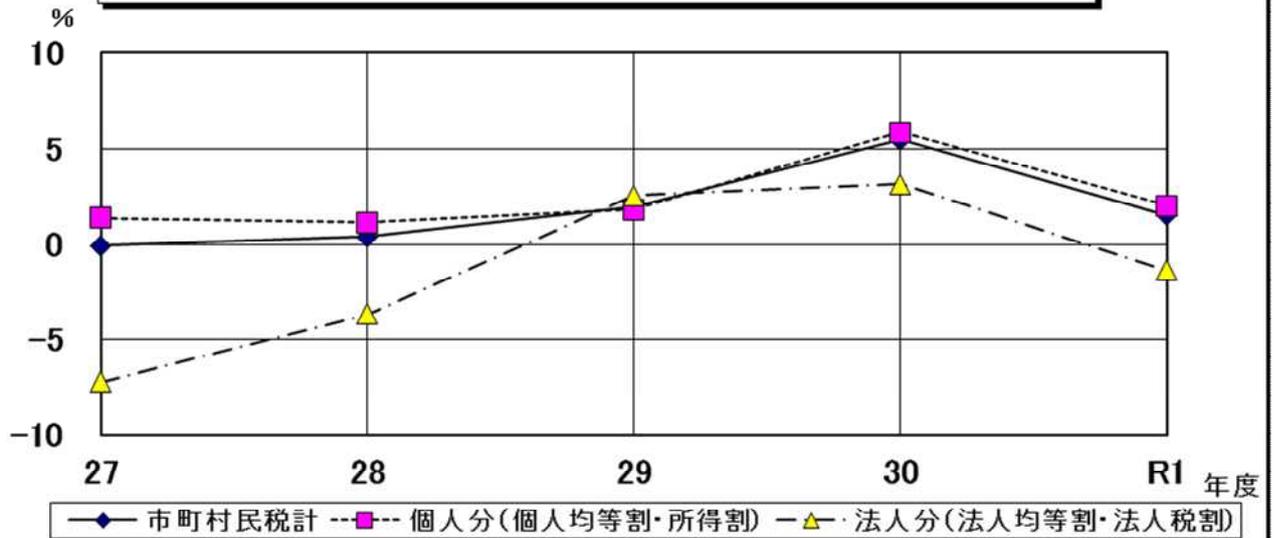


(ア) 市町村民税

法人分(法人均等割及び法人税割)については、約10億円の減収(1.4%減)、個人分(個人均等割及び所得割)については、約84億円の増収(2.0%増)となった。

その結果、市町村民税全体では約74億円の増収(1.5%増)となった。

1-1-5(2) 図 税目別収入額の対前年度伸び率の推移(市町村民税)

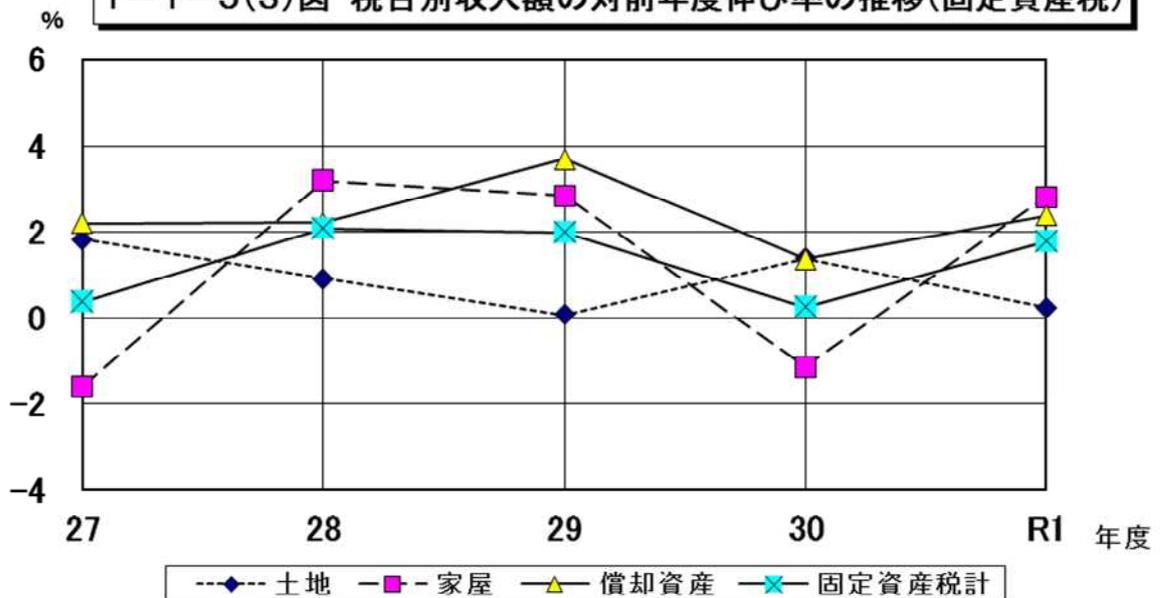


(イ) 固定資産税

土地については、約3億円の増収(0.2%の増)、家屋については、約50億円の増収(2.8%の増)、償却資産については約19億円の増収(2.4%の増)となった。

その結果、交付金も含めた固定資産税総額で約72億円の増収(1.8%の増)となった。

1-1-5(3) 図 税目別収入額の対前年度伸び率の推移(固定資産税)



1-1-5表 市町村税決算額の推移(県計)

税目	27年度決算額		28年度決算額		29年度決算額	
	区分	対前年度 伸 率	対前年度 伸 率	対前年度 伸 率	対前年度 伸 率	
一 普通税		0.1	915,746,396	1.1	930,732,705	1.6
1 法定普通税		0.1	915,746,396	1.1	930,732,705	1.6
(1) 市町村民税		△ 0.1	464,888,257	0.4	473,785,038	1.9
(ア) 個人均等割		1.1	10,936,143	2.0	11,124,610	1.7
(イ) 所得割		1.4	384,835,312	1.1	391,783,814	1.8
(ウ) 法人均等割		0.8	17,169,263	3.0	17,466,893	1.7
(工) 法人税割		△ 9.4	51,947,539	△ 5.7	53,409,721	2.8
(2) 固定資産税		0.4	399,817,339	2.1	407,779,181	2.0
(ア) 純固定資産税		0.4	397,853,283	2.2	405,865,519	2.0
① 土地		1.8	144,012,781	0.9	144,126,581	0.1
② 家屋		△ 1.6	173,769,104	3.2	178,705,156	2.8
③ 償却資産		2.2	80,071,398	2.2	83,033,782	3.7
(イ) 交付金		△ 1.7	1,964,056	△ 13.1	1,913,662	△ 2.6
(3) 軽自動車税		3.8	8,769,847	20.2	9,236,474	5.3
(ア) 軽自動車税(～R1.9.30)		-	-	-	-	-
(イ) 環境性能割		-	-	-	-	-
(4) 市町村たばこ税		△ 1.4	42,118,667	△ 2.8	39,751,808	△ 5.6
(5) 鉱産税		1.1	64,702	△ 2.2	64,119	△ 0.9
(6) 特別土地保有税		948.9	87,584	△ 81.3	116,085	32.5
(ア) 保有分		1344.7	73,593	△ 77.9	115,519	57.0
(イ) 取得分		528.5	13,991	△ 89.7	566	△ 96.0
(ウ) 遊休土地分		0	0		0	
2 法定外普通税		0	0		0	
二 目的税		0.3	69,235,098	2.0	70,348,673	1.6
1 法定目的税		0.3	69,235,098	2.0	70,348,673	1.6
(1) 入湯税		4.7	404,361	1.1	387,205	△ 4.2
(2) 事業所税		1.2	10,947,864	1.2	11,226,524	2.5
(3) 都市計画税		0.1	57,882,873	2.1	58,734,944	1.5
(ア) 土地		0.9	30,123,422	0.7	30,131,482	0.0
(イ) 家屋		△ 0.8	27,759,451	3.6	28,603,462	3.0
(4) 水利地益税		0	0		0	
(5) 共同施設税		0	0		0	
(6) 宅地開発税		0	0		0	
2 法定外目的税		0	0		0	
三 旧法による税		0	0		0	
合計(一～三)		0.1	984,981,494	1.1	1,001,081,378	1.6
国民健康保険税		△ 3.0	74,059,660	△ 3.5	69,689,779	△ 5.9
国民健康保険料		△ 2.5	79,344,345	△ 3.4	74,775,263	△ 5.8
国民健康保険税・料合計		△ 2.7	153,404,005	△ 3.4	144,465,042	△ 5.8

(単位:千円,%)

30年度決算額	令和元年度決算額		区分	
	対前年度 伸 率	対前年度 伸 率		税目
957,597,011	2.9	973,401,814	1.7	一 普通税
957,597,011	2.9	973,401,814	1.7	1 法定普通税
499,678,747	5.5	507,135,788	1.5	(1) 市町村民税
11,240,615	1.0	11,379,649	1.2	(ア) 個人均等割
415,343,331	6.0	423,680,657	2.0	(イ) 所得割
17,481,587	0.1	17,588,528	0.6	(ウ) 法人均等割
55,613,214	4.1	54,486,954	△ 2.0	(エ) 法人税割
408,879,805	0.3	416,156,694	1.8	(2) 固定資産税
406,942,968	0.3	414,268,756	1.8	(ア) 純固定資産税
146,109,707	1.4	146,473,404	0.2	① 土地
176,666,108	△ 1.1	181,631,225	2.8	② 家屋
84,167,153	1.4	86,164,127	2.4	③ 償却資産
1,936,837	1.2	1,887,938	△ 2.5	(イ) 交付金
9,689,762	4.9	10,170,813	5.0	(3) 軽自動車税
-	-	10,055,961		(ア) 軽自動車税(～R1.9.30)
-	-	114,852		(イ) 環境性能割
39,273,505	△ 1.2	39,833,323	1.4	(4) 市町村たばこ税
64,065	△ 0.1	62,777	△ 2.0	(5) 鉱産税
11,127	△ 90.4	42,419	281.2	(6) 特別土地保有税
10,990	△ 90.5	34,730	216.0	(ア) 保有分
137	△ 75.8	7,689	5512.4	(イ) 取得分
0				(ウ) 遊休土地分
0				2 法定外普通税
70,713,413	0.5	71,700,562	1.4	二 目的税
70,713,413	0.5	71,700,562	1.4	1 法定目的税
390,023	0.7	373,376	△ 4.3	(1) 入湯税
11,360,016	1.2	11,477,178	1.0	(2) 事業所税
58,963,374	0.4	59,850,008	1.5	(3) 都市計画税
30,560,158	1.4	30,673,113	0.4	(ア) 土地
28,403,216	△ 0.7	29,176,895	2.7	(イ) 家屋
0				(4) 水利地益税
0				(5) 共同施設税
0				(6) 宅地開発税
0				2 法定外目的税
0				三 旧法による税
1,028,310,424	2.7	1,045,102,376	1.6	合計(一～三)
61,763,371	△ 11.4	58,168,024	△ 5.8	国民健康保険税
75,377,656	0.8	72,183,074	△ 4.2	国民健康保険料
137,141,027	△ 5.1	130,351,098	△ 5.0	国民健康保険税・料合計

1-1-6表 市町村税収入額等(県計)の対前年度伸び率の推移

年度	市町村民税		固定資産税		市町村税収入額	
	(千円)	対前年度 伸 率 (%)	(千円)	対前年度 伸 率 (%)	(千円)	対前年度 伸 率 (%)
令和元年度	507,135,788	1.5	416,156,694	1.8	1,045,102,376	1.6
平成30年度	499,678,747	5.5	408,879,805	0.3	1,028,310,424	2.7
平成29年度	473,785,038	1.9	407,779,181	2.0	1,001,081,378	1.6
平成28年度	464,888,257	0.4	399,817,339	2.1	984,981,494	1.1
平成27年度	463,102,601	-0.1	391,698,086	0.4	973,859,535	0.1
平成26年度	463,424,039	1.9	390,212,831	2.4	972,463,010	1.9
平成25年度	454,659,212	0.5	380,881,373	1.3	954,298,692	1.3
平成24年度	452,526,051	3.1	375,924,343	△ 4.5	941,684,976	△ 0.7
平成23年度	438,729,127	△ 1.1	393,458,991	△ 0.4	948,023,677	△ 0.1
平成22年度	443,444,701	△ 4.6	394,860,791	1.2	948,868,280	△ 1.6
平成21年度	464,816,699	△ 5.3	390,066,500	0.3	964,083,320	△ 2.5
平成20年度	490,908,877	△ 0.1	388,819,012	2.5	989,214,387	0.9
平成19年度	491,358,106	13.9	379,448,549	2.5	979,974,903	7.7
平成18年度	431,483,470	9.1	370,297,807	△ 3.9	909,510,328	2.2
平成17年度	395,341,251	7.7	385,198,040	△ 0.1	890,003,167	3.2
平成16年度	366,910,337	△ 1.7	385,608,984	△ 0.5	862,704,068	△ 1.0
平成15年度	373,325,435	△ 3.2	387,695,013	△ 5.0	871,421,182	△ 4.3
平成14年度	385,606,810	△ 3.1	408,064,078	1.6	910,607,627	△ 0.6
平成13年度	397,893,864	△ 0.7	401,534,212	1.7	916,556,157	0.3
平成12年度	400,838,991	△ 2.6	394,738,430	△ 2.3	914,139,260	△ 2.4
平成11年度	411,501,431	△ 3.6	404,215,835	2.9	936,327,436	0.0
平成10年度	426,945,407	△ 9.1	392,871,569	2.8	936,608,157	△ 3.4
平成9年度	469,919,706	5.7	381,995,792	0.2	969,843,477	3.2
平成8年度	444,701,405	△ 0.1	381,249,239	4.3	939,905,350	1.8
平成7年度	444,996,885	4.2	365,495,009	6.3	923,394,578	4.7
平成6年度	427,050,335	△ 12.5	343,994,418	8.1	881,930,831	△ 3.8
平成5年度	488,171,385	△ 3.2	318,148,312	7.3	916,393,216	1.2

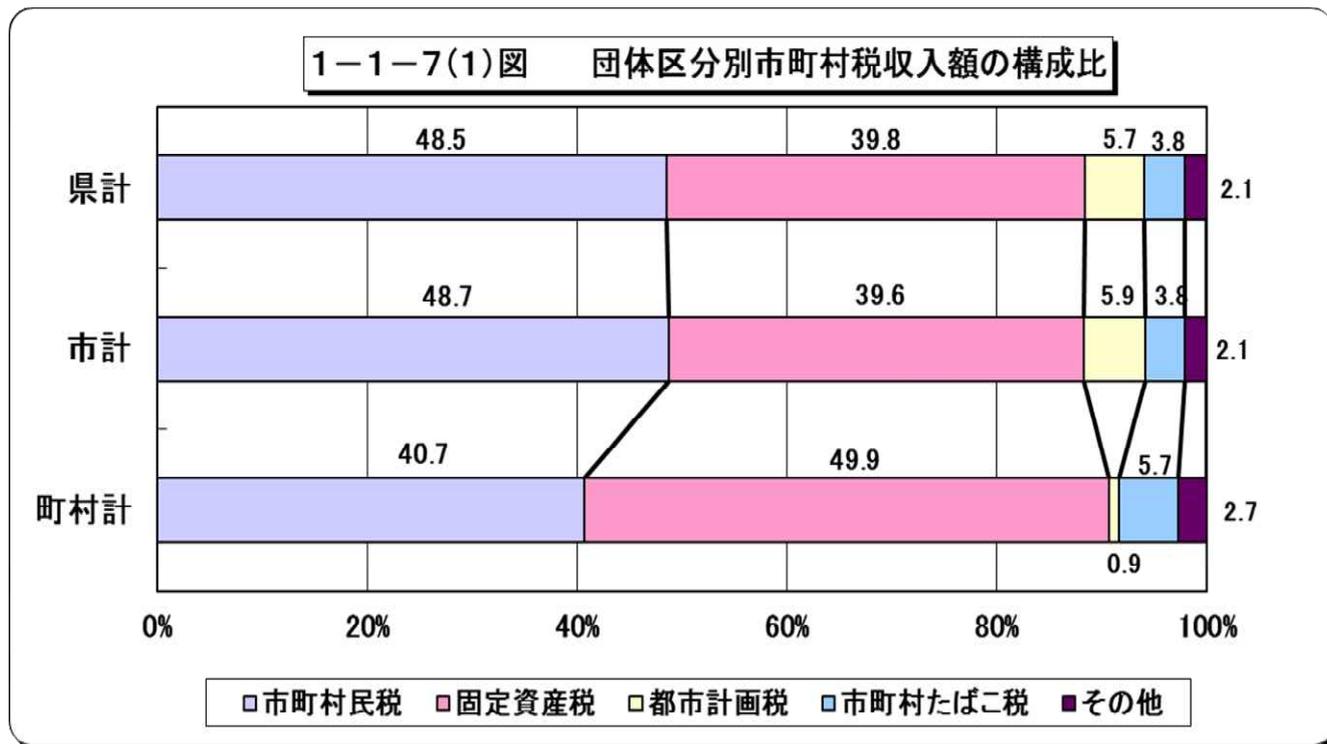
年度	市町村民税		固定資産税		市町村税収入額	
	(千円)	対前年度 伸率 (%)	(千円)	対前年度 伸率 (%)	(千円)	対前年度 伸率 (%)
平成4年度	504,307,052	3.6	296,450,626	10.9	905,317,287	6.2
平成3年度	486,751,251	6.5	267,260,499	9.8	852,412,028	7.8
平成2年度	457,046,951	8.0	243,410,872	5.4	790,413,597	7.0
平成元年度	423,050,573	12.3	230,914,220	8.4	738,974,480	7.2
昭和63年度	376,729,834	11.2	213,069,562	5.1	689,651,582	8.5
昭和62年度	338,904,567	14.7	202,765,554	6.2	635,545,364	9.9
昭和61年度	295,557,068	7.8	190,983,468	9.5	578,230,873	8.6
昭和60年度	274,099,330	12.3	174,347,649	8.8	532,460,473	10.2
昭和59年度	244,070,878	7.0	160,179,763	7.8	483,104,793	7.2
昭和58年度	228,010,027	9.9	148,531,819	10.7	450,662,831	9.5
昭和57年度	207,399,735	10.3	134,178,967	11.1	411,431,326	9.8
昭和56年度	187,952,286	14.6	120,814,498	6.4	374,825,679	11.1
昭和55年度	163,988,072	20.5	113,559,732	9.2	337,484,073	16.6
昭和54年度	136,141,073	19.2	103,982,950	13.4	289,337,175	14.5
昭和53年度	114,190,835	19.3	91,686,752	11.6	252,717,534	13.9
昭和52年度	95,696,645	16.9	82,139,158	13.6	221,921,223	17.1
昭和51年度	81,845,124	22.5	72,274,237	17.5	189,545,352	19.5
昭和50年度	66,823,675	△ 4.3	61,527,880	23.3	158,585,090	6.3
昭和49年度	69,856,363	44.8	49,891,498	19.7	149,231,671	37.0
昭和48年度	48,229,549	36.3	41,697,737	30.0	108,896,189	34.0
昭和47年度	35,375,713	37.2	32,086,184	25.3	81,289,961	28.1
昭和46年度	25,790,995	33.9	25,606,525	29.2	63,467,309	34.0
昭和45年度	19,267,870	35.5	19,819,583	21.3	47,369,140	20.7
昭和44年度	14,216,130	21.5	16,337,792	28.2	39,254,187	24.5

イ 税目別構成割合

(ア) 令和元年度決算における構成割合

令和元年度の県内市町村税収入額の税目別構成割合は、1-1-7(1)図のとおりである。これによると、市町村民税が48.5%と最も高く、次いで固定資産税の39.8%、都市計画税の5.7%、市町村たばこ税3.8%の順となっている。市町村税の基幹税目は市町村民税と固定資産税であり、この2つの税で税収総額の88.3%を占めている。

また、税目別構成割合を市と町村で比較すると、市町村民税は市(48.7%)が町村(40.7%)よりも高い比率を示しているが、固定資産税は町村(49.9%)が市(39.6%)よりも高い比率を示している。



構成比の計は端数処理の関係で100.0%にならない場合があります。

(イ) 税目別構成割合の推移

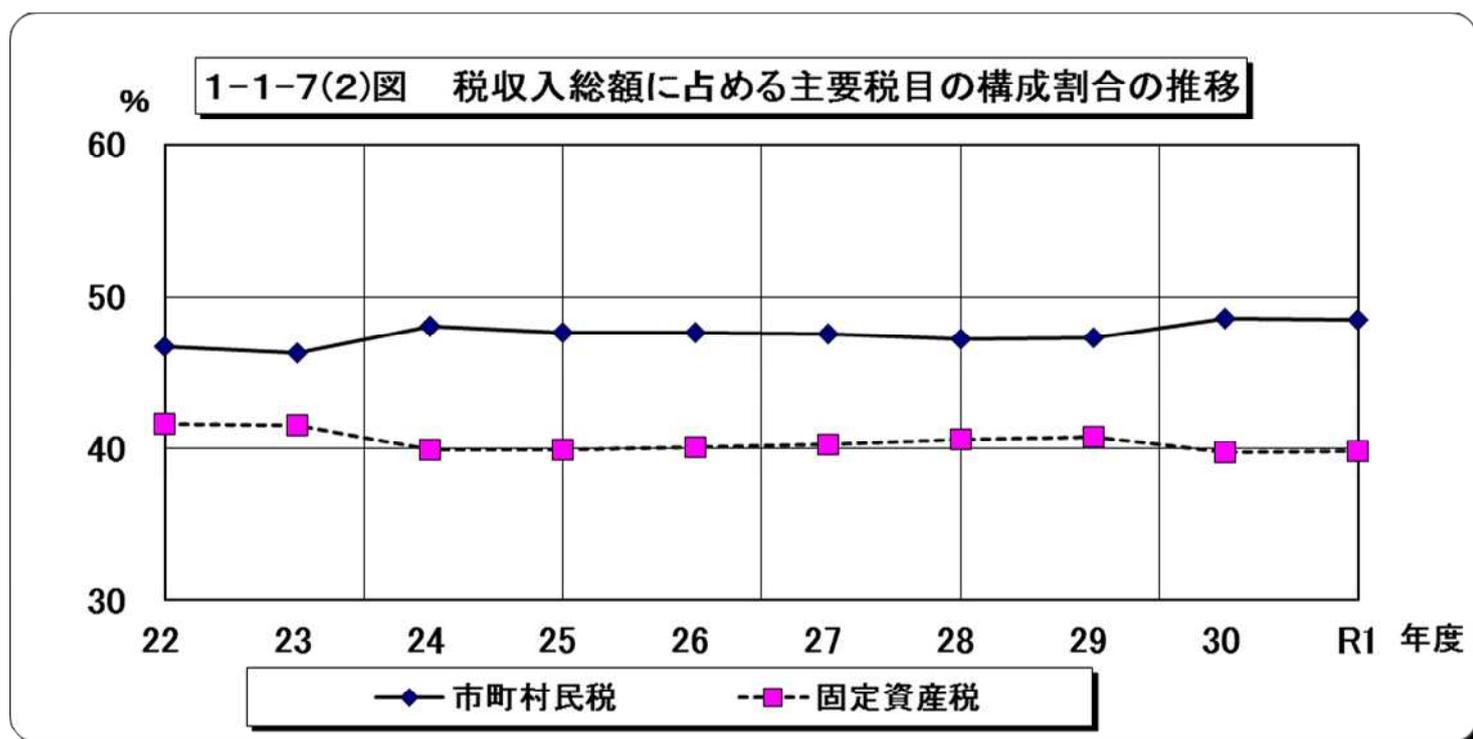
税目別構成割合の推移については、1-1-7表及び1-1-7(2)図のとおりである。市町村民税の構成割合は23年度まで低下傾向を示した後24年度は増加、25年度に若干減少した後、おおむね横ばいで推移しており、令和元年度は0.1ポイント減少し48.5%となった。

一方、固定資産税の構成割合も、24年度よりおおむね横ばいで推移しており、令和元年度は前年同率の39.8%となった。

1-1-7表 税収入総額に占める税目別構成割合の推移

(単位:%)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
市町村民税	46.7	46.3	48.1	47.6	47.7	47.6	47.2	47.3	48.6	48.5
個人	40.2	39.3	40.6	40.2	39.7	40.2	40.2	40.2	41.5	41.6
法人	6.6	7.0	7.5	7.4	7.9	7.4	7.0	7.1	7.1	6.9
固定資産税	41.6	41.5	39.9	39.9	40.1	40.2	40.6	40.7	39.8	39.8
純固定資産税	41.3	41.2	39.7	39.7	39.9	40.0	40.4	40.5	39.6	39.6
土地	15.1	14.6	14.7	14.4	14.4	14.7	14.6	14.4	14.2	14.0
家屋	18.1	18.5	17.1	17.4	17.6	17.3	17.6	17.9	17.2	17.4
償却資産	8.2	8.1	7.9	7.9	7.9	8.0	8.1	8.3	8.2	8.2
交付金	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
軽自動車税	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.9	0.9	0.9	1.0
市町村たばこ税	3.8	4.4	4.3	4.7	4.5	4.4	4.3	4.0	3.8	3.8
特別土地保有税	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業所税	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
都市計画税	6.1	6.1	5.8	5.8	5.8	5.8	5.9	5.9	5.7	5.7



ウ 税目別伸長状況

税目別伸び率を平成22年度における市町村税収入額を100とした指数で表すと、1-1-8(1)図のとおりである。

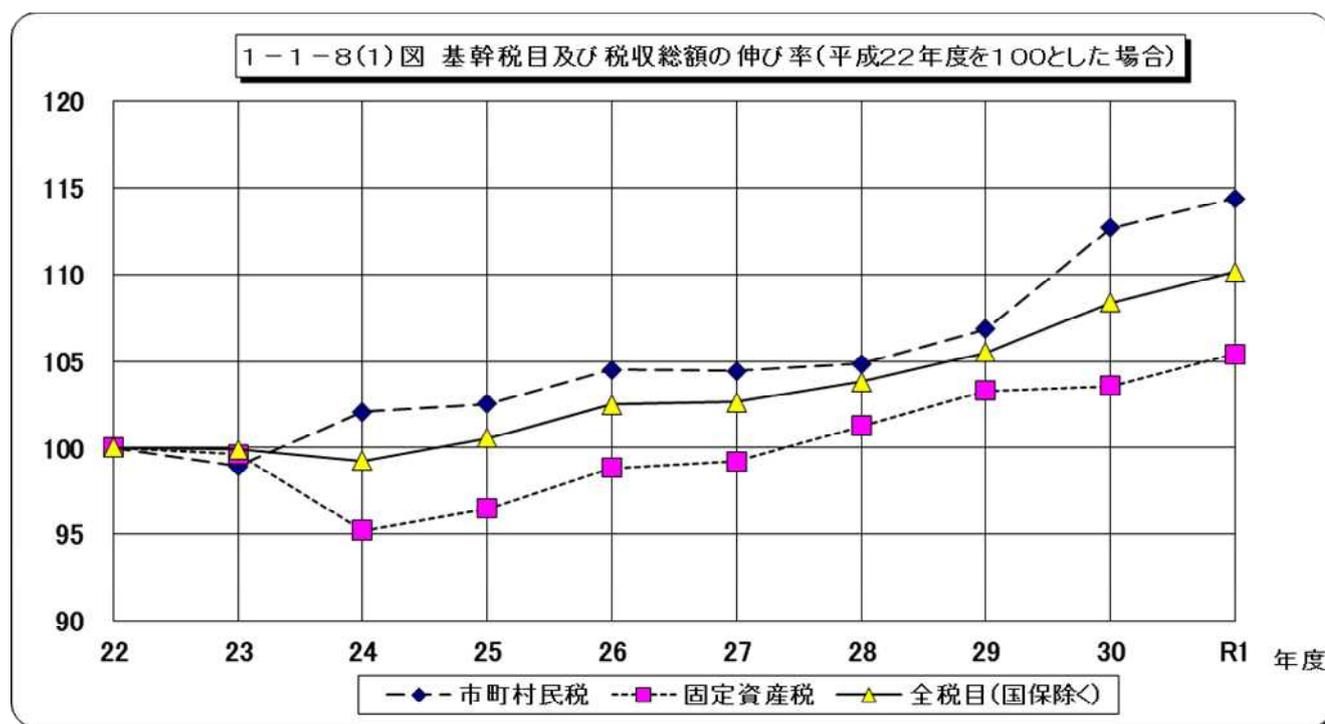
令和元年度の市町村民税は、固定資産税及び全税目(国保を除く)において22年度の指数を上回っている。

市町村民税、固定資産税の内訳は、1-1-8(2)、(3)図のとおりである。

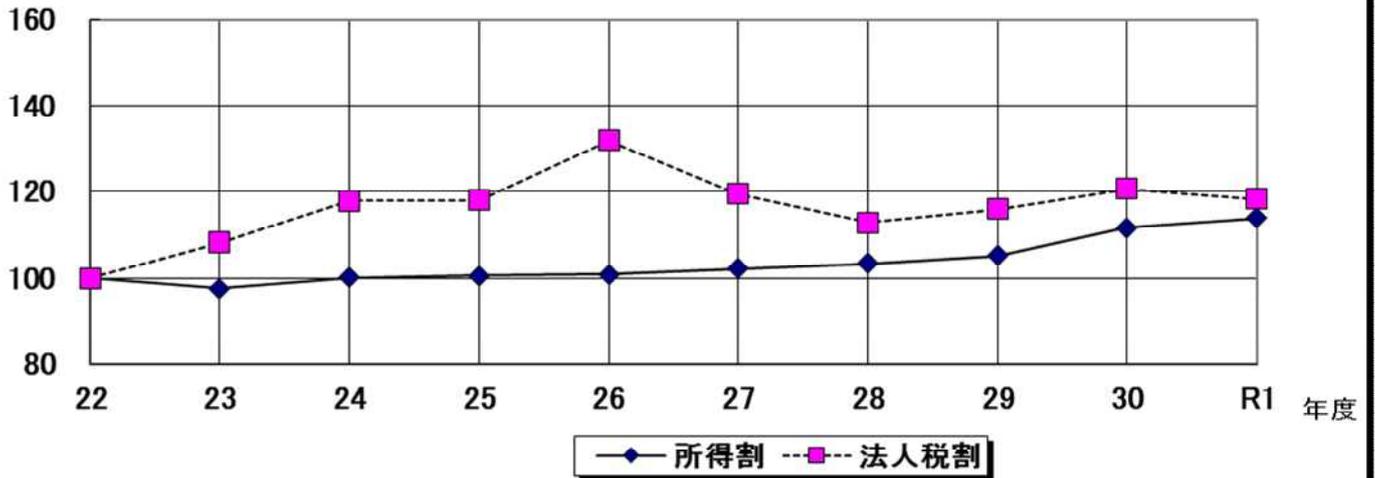
市町村民税のうち法人税割は、22年度から徐々に上昇していたが、27年度からは法人税割の税率引き下げの影響で減少傾向に転じた。令和元年度は前年比で2.4ポイント減となった。

所得割については、リーマンショックの影響で22年度から一度減少した後、24年度からは上昇に転じ、令和元年度は前年比で2.2ポイントの増となった。

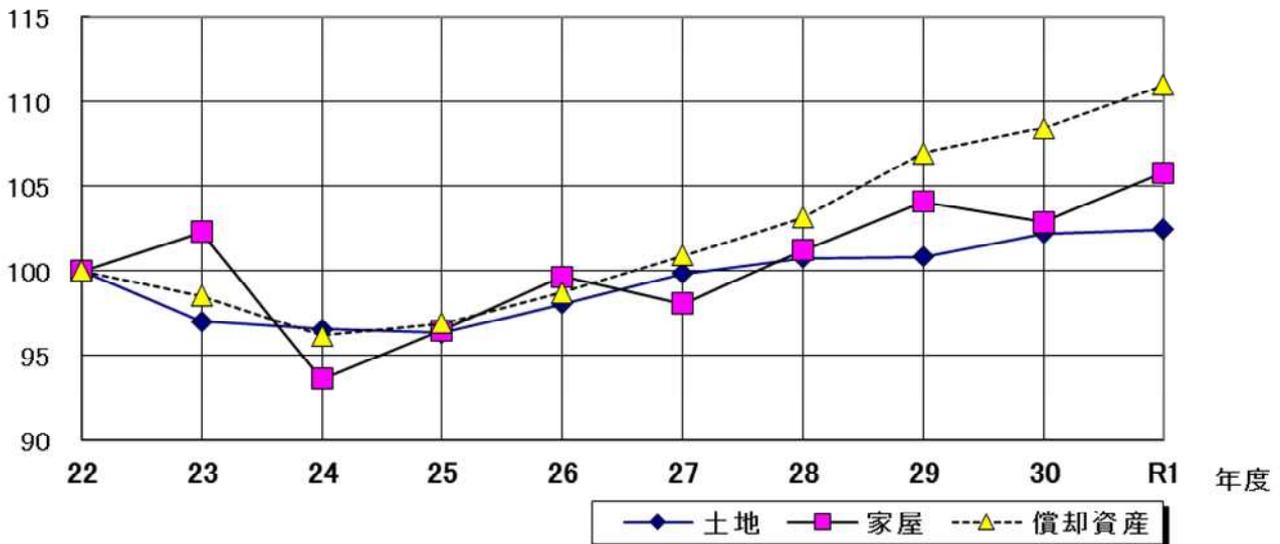
また、固定資産税のうち、土地は地価の下落の影響等により減少傾向であったが、26年度から増加傾向となり、令和元年度は前年比で0.3ポイントの増となった。家屋は24年度、27年度及び30年度の評価替え年度に減少している。これは評価替え年度には、在来分家屋の損耗による減価を行っている影響等によるものである。令和元年度は前年度比で2.9ポイント増加した。償却資産は、22年度以降は減少していたが、25年度から上昇傾向に転じ、令和元年度は前年比で2.6ポイント増加した。



1-1-8(2) 図 市町村民税収入額の伸び率(平成22年度を100とした場合)



1-1-8(3) 図 固定資産税収入額の伸び率(平成22年度を100とした場合)



(4) 税源拡充の状況

ア 超過課税の状況

令和元年度は24市が法人市町村民税について超過課税を実施している。内訳は、法人均等割3市、法人税割24市となっている。

超過課税における増収額及び近年の推移は、1-1-9表及び1-1-9図のとおりで、令和元年度は総額74億7千万円となっており、前年度と比較して5億1千万円減少している(6.4%の増)。

イ 法定外税の状況

法定外普通税については、昭和45年度から平成11年度まで君津市、富津市において「山砂利採取税」を課税していたが、平成12年度以降においては県内で法定外普通税を課税している団体はない。

また、平成12年4月に創設された法定外目的税についても、これまで県内で課税している団体はない。

1-1-9表 法人市町村民税の超過課税による増収額

(単位:百万円, %)

年度	超過課税による増収額			法人市町村民税の収入額 B	A/B
	法人均等割	法人税割	計 A		
25	181	6,245	6,427	70,821	9.1
26	178	7,044	7,221	77,294	9.3
27	175	6,367	6,542	71,731	9.1
28	181	6,726	6,907	69,117	10.0
29	186	7,064	7,250	70,877	10.2
30	182	7,799	7,981	73,095	10.9
R1	187	7,284	7,471	72,075	10.4

※計は端数処理の関係で必ずしも一致しない。

1-1-9図 法人市町村民税の超過課税による増収額の推移

